

連結レバレッジ比率の構成に関する事項（2027年3月期 第1四半期末）

（単位：百万円、％）

項番（国際様式（LR1）の該当番号）	項目	当四半期末 2026年6月末	前四半期末 2026年3月末
1	連結貸借対照表における総資産の額	7,943,892	7,669,084
2	連結レバレッジ比率の範囲又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額（△）	-	-
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整	-	-
4	中央銀行預け金に係る除外による調整（△）	1,038,313	977,371
5	顧客資産のうち、連結貸借対照表に計上されている金額（△）		
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目	-	-
7	キャッシュ・プーリング契約に基づく資金の移動に係る調整項目	-	-
8	デリバティブ取引等に関する調整額	△ 9,684	△ 7,897
8a	デリバティブ取引等に関する額	63,656	64,680
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額（△）	73,340	72,577
9	レポ取引等に関する調整額	3,496	1,070
9a	レポ取引等に関する額	3,496	1,070
9b	レポ取引等に関する額（△）	-	-
10	オフ・バランス取引に関する額	130,417	133,514
11	Tier 1 資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）	7,169	6,849
12	その他の調整項目	△ 67,236	△ 71,544
12a	Tier 1 資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）	40,068	42,697
12b	支払承諾見返勘定の額（△）	23,966	24,748
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）	-	-
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）	3,202	4,098
12e	連結レバレッジ比率の範囲又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額（連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。）	-	-
13	総エクスポージャーの額	6,955,402	6,740,006

（注） 「国際様式（LR1）の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により令和元年十二月十五日に公表された「Consolidated framework . DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR1 に記載された番号を指します。

(単位：百万円、%)

項番（国際 様式（LR2） の該当番 号）	項目	当四半期末 2026年6月末	前四半期末 2026年3月末
オン・バランス資産の額 (1)			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額	6,808,272	6,594,386
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）	-	-
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）	3,202	4,098
4	レポ取引等により受領した証券の計上額（△）	-	-
5	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）	7,169	6,849
6	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）	40,068	42,697
7	オン・バランス資産の額（イ）	6,757,832	6,540,740
デリバティブ取引等に関する額 (2)			
8	デリバティブ取引等に関するRC の額に1.4 を乗じた額	49,238	49,567
9	デリバティブ取引等に関するPFE の額に1.4 を乗じた額	14,417	15,112
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした中央清算機関向けエクスポージャーの額（△）	-	-
11	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	-	-
12	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）	-	-
13	デリバティブ取引等に関する額（ロ）	63,656	64,680
レポ取引等に関する額 (3)			
14	レポ取引等に関する資産の額	-	-
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額（△）	-	-
16	レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	3,496	1,070
17	代理取引のエクスポージャーの額		
18	レポ取引等に関する額（ハ）	3,496	1,070
オフ・バランス取引に関する額 (4)			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額	485,224	493,476
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（△）	354,806	359,961
22	オフ・バランス取引に関する額（ニ）	130,417	133,514
連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (5)			
23	資本の額（ホ）	595,346	453,244
24	総エクスポージャーの額（（イ）＋（ロ）＋（ハ）＋（ニ））（ヘ）	6,955,402	6,740,006
25	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率（（ホ）／（ヘ））	8.55	6.72
26	適用する所要連結レバレッジ比率又は所要持株レバレッジ比率	3.15	3.15
27	適用する所要連結レバレッジ・バッファー比率又は所要持株レバレッジ・バッファー比率	0.00	0.00

日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (6)			
	総エクスポージャーの額 (へ)	6,955,402	6,740,006
	日本銀行に対する預け金の額	1,038,313	977,371
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (へ´)	7,993,715	7,717,377
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 ((ホ) / (へ´))	7.44	5.87
平均値の開示 (7)			
28	レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値 ((ト) + (チ))	-	-
	レポ取引等に関する資産の額に係る平均値 (ト)	-	-
	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値 (△) (チ)	-	-
29	レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る四半期末の値 ((リ) + (ヌ))	-	-
	14 レポ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値 (リ)	-	-
	15 レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値 (△) (ヌ)	-	-
30	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合) (ル)	6,955,402	6,740,006
30a	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合) (ヲ)	7,993,715	7,717,377
31	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合) ((ホ) / (ル))	8.55	6.72
31a	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合) ((ホ) / (ヲ))	7.44	5.87

(注) 「国際様式 (LR2) の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により令和元年十二月十五日に公表された「Consolidated framework . DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR2 に記載された番号を指します。

前四半期の連結レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因（該当差異がある場合に限る。）
連結レバレッジ比率は前四半期比1.83%上昇しました。主に「その他有価証券評価差額金」の増加により資本の額が1,421億円増加したことが要因であります。

単体レバレッジ比率の構成に関する事項（2027年3月期 第1四半期末）

（単位：百万円、％）

項番（国際様式（LR1）の該当番号）	項目	当四半期末 2026年6月末	前四半期末 2026年3月末
1	貸借対照表における総資産の額	7,911,918	7,635,200
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整	-	-
4	中央銀行預け金に係る除外による調整（△）	1,038,313	977,371
5	顧客資産のうち、貸借対照表に計上されている金額（△）		
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目	-	-
7	キャッシュ・プーリング契約に基づく資金の移動に係る調整項目	-	-
8	デリバティブ取引等に関する調整額	△ 9,684	△ 7,897
8a	デリバティブ取引等に関する額	63,656	64,680
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額（△）	73,340	72,577
9	レポ取引等に関する調整額	3,496	1,070
9a	レポ取引等に関する額	3,496	1,070
9b	レポ取引等に関する額（△）	-	-
10	オフ・バランス取引に関する額	124,866	127,614
11	Tier 1 資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）	8,348	8,002
12	その他の調整項目	△ 54,655	△ 58,527
12a	Tier 1 資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）	27,487	29,680
12b	支払承諾見返勘定の額（△）	23,966	24,748
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）	-	-
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）	3,202	4,098
13	総エクスポージャーの額	6,929,278	6,712,086

（注） 「国際様式（LR1）の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により令和元年十二月十五日に公表された「Consolidated framework . DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR1 に記載された番号を指します。

項番（国際様式（LR2）の該当番号）	項目	当四半期末 2026年6月末	前四半期末 2026年3月末
オン・バランス資産の額 (1)			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額	6,776,297	6,560,502
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）	-	-
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）	3,202	4,098
4	レポ取引等により受領した証券の計上額（△）	-	-
5	Tier1 資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）	8,348	8,002
6	Tier1 資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）	27,487	29,680
7	オン・バランス資産の額（イ）	6,737,259	6,518,721
デリバティブ取引等に関する額 (2)			
8	デリバティブ取引等に関するRC の額に1.4 を乗じた額	49,238	49,567
9	デリバティブ取引等に関するPFE の額に1.4 を乗じた額	14,417	15,112
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした中央清算機関向けエクスポージャーの額（△）	-	-
11	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	-	-
12	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）	-	-
13	デリバティブ取引等に関する額（ロ）	63,656	64,680
レポ取引等に関する額 (3)			
14	レポ取引等に関する資産の額	-	-
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額（△）	-	-
16	レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	3,496	1,070
17	代理取引のエクスポージャーの額		
18	レポ取引等に関する額（ハ）	3,496	1,070
オフ・バランス取引に関する額 (4)			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額	429,786	434,494
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（△）	304,920	306,879
22	オフ・バランス取引に関する額（ニ）	124,866	127,614
単体レバレッジ比率 (5)			
23	資本の額（ホ）	579,979	438,194
24	総エクスポージャーの額（（イ）＋（ロ）＋（ハ）＋（ニ））（ヘ）	6,929,278	6,712,086
25	単体レバレッジ比率（（ホ）／（ヘ））	8.36	6.52
26	適用する所要単体レバレッジ比率	3.15	3.15
27	適用する所要単体レバレッジ・バッファー比率	0.00	0.00

日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 (6)			
	総エクスポージャーの額 (へ)	6,929,278	6,712,086
	日本銀行に対する預け金の額	1,038,313	977,371
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (へ´)	7,967,591	7,689,458
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 ((ホ) / (へ´))	7.27	5.69
平均値の開示 (7)			
28	レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値 ((ト) + (チ))	-	-
	レポ取引等に関する資産の額に係る平均値 (ト)	-	-
	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値 (△) (チ)	-	-
29	レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る四半期末の値 ((リ) + (ヌ))	-	-
	14 レポ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値 (リ)	-	-
	15 レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値 (△) (ヌ)	-	-
30	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入しない場合) (ル)	6,929,278	6,712,086
30a	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入する場合) (ヲ)	7,967,591	7,689,458
31	単体レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入しない場合) ((ホ) / (ル))	8.36	6.52
31a	単体レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入する場合) ((ホ) / (ヲ))	7.27	5.69

(注) 「国際様式 (LR2) の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により令和元年十二月十五日に公表された「Consolidated framework . DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR2 に記載された番号を指します。

前四半期の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因（該当差異がある場合に限る。）
単体レバレッジ比率は前四半期比1.84%上昇しました。主に「その他有価証券評価差額金」の増加により資本の額が1,417億円増加したことが要因であります。